

消費税増税の中止を求める請願

衆議院議長 殿

参議院議長 殿

【請願趣旨】

総選挙が終わっても、多くの国民は消費税増税に反対や危惧の念を持っています。

長引く不況に加え、東日本大震災・福島第一原発事故の復興が進まず、被災者や国民のくらしは耐えがたい状況で、地域経済を支える中小企業の倒産・廃業もあとをたちません。労働者の年収は減り続け、消費が落ち込み、そのために経済が悪化するデフレが大問題になっています。

こんなときに 2014 年 4 月に 8 %、15 年 10 月に 10%へと消費税の大増税を強行すれば、くらしが成り立たなくなり、消費はさらに落ち込み、地域経済は大打撃をうけます。デフレをさらに悪化させます。税収は増えるどころか、国の財政をさらなる危機においこむことは明白です。

消費税増税を中止し、内需拡大をはかり、社会保障を拡充することこそ最善の景気対策です。

以上の趣旨により、次のことを求めます。

【請願事項】

1、消費税の増税はやめること

| 氏 名 | 住 所 |
|-----|-----|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

消費税廃止各界連絡会（取り扱い団体）